



合同会社 CHICACU

直井 薫子 さん

創業のきっかけは？

フリーランスでデザイン業をしながら、東京下町のローカルメディアに関わっていました。そこに関わる人たちのクリエイティブで前向きなコミュニティは とても居心地がよく、大好きな出版を通じて社会、地元埼玉に貢献したいという思いを形にしようと、埼玉の自宅を本屋としてまちに開きました。多方面から仕事の依頼が来るようになった頃、テナントを借りる目途が立ったことがきっかけとなり、シェア本棚事業で創業しました。

事業内容は？

2023年8月、大宮で誰でも月3,300円で本棚1区画を借りられるシェア型書店「本と喫茶 夢中飛行」をオープンしました。店内には愛書家たちの書斎のような「1棚1オーナー制シェア本棚」、こだわりのコーヒーと自家製アップルパイが楽しめる「喫茶」「雑貨販売」コーナーがあります。月に数回、誰でも参加できる読書会や作家の講演会などイベントを開催し、利用者同士の交流を促しています。2024年6月に武蔵浦和に新店舗「本と渚 夢中漂流」をオープンしました。

今後の展開・夢は？

「本と喫茶 夢中飛行」に集まる人はただの本好きではなく、クリエイティブさにあふれています！ やらずに諦めるのではなく、まず、やってみる。失敗できる場を社会に提供し、知的好奇心を満たされる場として認知してもらえたらと思っています。



直井 薫子 (なおい かおるこ) さん (35)

1989年埼玉県生まれ。デザイナー／アーティスト。「本と喫茶 夢中飛行」「本と渚 夢中漂流」館長。多摩美術大学卒業後、デザイン事務所勤務を経て、2019年独立。2023年に合同会社CHICACU設立。自宅兼事務所の住み開き経験を生かし、まちづくり・芸術・建築分野を中心に、企画・編集デザイン・表現活動を行う。

合同会社CHICACU <https://chicacu.jp>
 さいたま市大宮区高鼻町1-56 ks' 氷川の社201号室
 創業 2023年5月 問合せ先 info@chicacu.jp
 従業員数 2名
 事業内容 クリエイティブディレクション、シェア本棚事業



「本と喫茶 夢中飛行」の魅力の一つは、「本の貸し出しカード」の感想から生まれる温かい交流



作家によるトークイベント



名物の自家製アップルパイ



新店舗「本と渚 夢中漂流」
 2024年6月に武蔵浦和のコミュニティスペース「マチノバ」にオープン